

令和5年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験
第2次試験 面接試験
中学校・高等学校・中等教育学校教員 国語 実施要領

- 1 日時 令和4年8月6日(土) 10時30分～17時15分
- 2 会場 さいたま市立浦和大里小学校
- 3 内容
個人面接、教科等の専門性に係る質問
- 4 日程
個人面接、教科等の専門性に係る質問 10時30分～17時15分
- 5 個人面接、教科等の専門性に係る質問の内容
 - (1) 教科の知識に関すること
 - (2) 教科の実践力に関すること
 - (3) 指導と評価に関すること

6 実施方法

時 間	試 験 内 容	場 所
25分	個人面接、教科等の専門性に係る質問	試験室

令和5年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験
第2次試験 中学校・高等学校・中等教育学校教員 国語
個人面接、教科等の専門性に係る質問例

1 教職全般に係る質問

(1) 人間性・社会性に関すること

- ア 教職を志望した理由は何ですか。
- イ 教職に就くことを目指して、どのような努力をしてきましたか。
- ウ 教員に求められている力（能力）は何ですか。

(2) 教員としての資質・能力に関すること

- ア 通常学級において、特別な配慮が必要な児童生徒が増えています。このことについて、あなたは、どのように考えますか。
- イ 児童生徒や保護者と信頼関係を築くために、大切なことは何だと考えますか。
- ウ 「いじめ」を未然に防ぐために、日頃からどのような指導を行いますか。

2 教科等の専門性に係る質問

(1) 教科の知識に関すること

- ア 相手に対する丁寧な気持ちや、話題になっている人物などに敬意を表す言葉を敬語と言います。では、基本となる敬語の3種類を挙げてください。
- イ 手紙を書く時に、その季節にあったあいさつを書きますが、何と言いますか。
- ウ 漢詩「春望」のように、八句からできている詩の詩形を何と言いますか。

(2) 教科の実践力に関すること

- ア 魯迅の「故郷」という作品があります。では、中学校3年生の授業で「故郷」を教材とした場合に、育成を目指す資質・能力と言語活動を挙げて答えてください。
- イ 中学校学習指導要領（平成29年告示）において、「深い学び」の鍵として「言葉による見方・考え方」を働かせることが重視されていますが、具体的どういうことですか。

(3) 指導と評価に関すること

- ア さいたま市『アクティブ・ラーニング』型授業』の6つの学習プロセスのうち、「つかむ」とは、学習課題を生徒たちが構築することです。中学校第1学年で古文の授業を行うとしたら、「つかむ」という学習プロセスでは、どのようなことを重視しますか。具体的に答えてください。
- イ 1人1台のタブレット端末を活用してどのような国語科の授業を行いますか。具体的な指導場面を1つ挙げてください。